

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR 部 TEL 03-3817-5696

誌名 循環器ジャーナル（年4回：1，4，7，10月）

巻号	第74巻 第3号	2026年7月号	
発行	A4変判	8000部	オフセット
広告締切	2026年05月11日		
発行予定	2026年07月01日		

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区 分	論 文 題 名	執 筆 者 名	所 属
特集	特集／カテーテルアブレーション	企画：里見 和浩 先生	東京医科大学病院循環器内科
	1. 心臓の解剖と電気生理	森 俊平 先生	UCLA Cardiac Arrhythmia Center
	2. 心房の組織学的変化と不整脈基質	山口 尊則 先生	佐賀大学医学部循環器内科
	3. アブレーション周術期の薬物治療のコツ	深谷 英平 先生	北里大学循環器内科
	4. パルスフィールドアブレーションの理論とエビデンス	廣上 潤 先生	小倉記念病院循環器内科
	5. ハンズオン パルスフィールドアブレーション	稲葉 理 先生	さいたま赤十字病院循環器内科
	6. PFAの問題点と課題、高周波、クライオはもう不要なのか？	向井 靖 先生	福岡赤十字病院循環器内科
	7. 再発例とどう戦うか？（non PV foci）	山下 賢之介 先生	仙台厚生病院不整脈科
	8. 心房細動の電気生理学的不整脈基質の同定と介入	寺澤 無量 先生	東京医科大学病院循環器内科
	9. 心房細動アブレーション後のATとどう戦うか	松永 泰治 先生	大阪ろうさい病院循環器内科
	10. SVTの鑑別（ORT、AVNRT、AT）	永嶋 孝一 先生	日本大学医学部循環器内科
	11. Slow pathwayは可視化できるのか？	若松 雄治 先生	日本大学医学部循環器内科
	12. 房室結節の解剖と電気生理	松山 高明 先生	昭和医科大学医学部法医学講座
	13. 基質的心疾患に伴うVTの三次元的回路	西村 卓郎 先生	東京科学大学循環器内科
	14. J波症候群の不整脈基質とアブレーション	鎌倉 令 先生	国立循環器病研究センター 心臓血管内科
	15. プルキンエ関連心室頻拍のメカニズムとアブレーション	小松 雄樹 先生	筑波大学医学医療系循環器内科
	16. 特発性心室期外収縮/心室頻拍は根治可能か？	林 達哉 先生	自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科

17. より安全な心外膜アプローチ	大久保 健史 先生	横須賀共済病院循環器病センター内科
18. Alternative なアブレーション、深部起源の頻拍にどう立ち向かうか	深水 誠二 先生	東京都立広尾病院循環器科
19. アブレーションテクノロジーの今後	船迫 宴福 先生	Na Homolce Hospital

特記事項
循環器系薬剤の製薬企業、カテーテル・ガイドワイヤ等の製造企業、循環器体外循環装置（人工心肺装置）、循環動態モニタ装置の製造企業、AED・ペースメーカー製造企業、心電計・エコー等検査機器製造企業、電子カルテメーカー、遠隔医療・オンライン医療システム企業、医療用ウェアラブルデバイス製造企業など

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。